

目次

I.	平成26年度研究組織構成員名簿	1
II.	総括研究報告	
	「特定健康診査による個人リスク評価に基づく、保健指導と連結した効果的な慢性腎臓病(CKD)地域連携システムの制度設計」	渡辺 毅 他 3
III.	分担研究報告	
1.	「特定健診受診者の死亡アウトカムに関する研究」	井関邦敏 13
2.	「特定健診への尿中アルブミン定量検査追加の有用性に関する検討」	山縣邦弘 他 15
3.	「要因解析・アウトカム関連」	鶴屋和彦 20
4.	「健診項目因子分析(血圧、蛋白尿と腎機能低下)」	今田恒夫 23
5.	「新規CKD発症におよぼす血圧、および新規脳・心疾患発症におよぼすeGFRの関連」	藤元昭一 他 25
6.	「生活習慣病ならびにCKDの新規発症と腹囲の関連」	笠原正登 他 29
7.	「飲酒並びに喫煙習慣と蛋白尿の関連 ～実効ある特定保健指導プログラムの提言に向けた検討～」	守山敏樹 他 34
8.	「5つの健康習慣(禁煙、体重管理、節酒、身体活動、食事)の改善効果に関する研究」	成田一衛 他 39
9.	「自治体の特定健診データからみたCKDの実態調査 ～血清クレアチニンを測定しない場合のCKD見逃し率の推定等～」	木村健二郎、柴垣有吾 他 45
10.	「慢性腎臓病(CKD)に対するかかりつけ医/非腎臓専門医と腎臓専門医の地域での連携の費用対効果に関する研究(第二報)」	近藤正英、山縣邦弘 他 51
IV.	研究成果の刊行物・別刷	55
V.	資料	135